

水道だより

平成23年7月1日号

No.9

横手市上下水道部経営管理課

横手市四日町3番23号

☎ 0182-35-2251



4/1

水道お客様センター オープン



4月1日、横手市四日町の水道庁舎内に「横手市水道お客様センター」を開設しました。これまで、市役所で行っていた水道料金の支払や開閉栓の申込みは、水道お客様センターで、取り扱いたします。

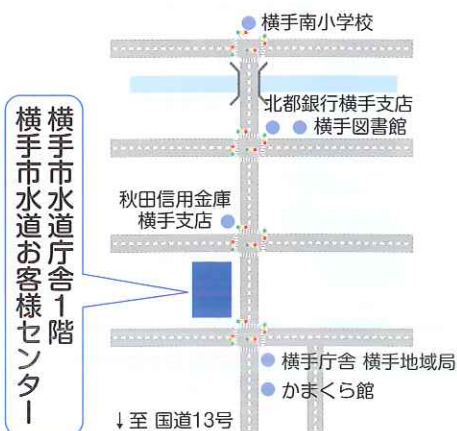
センターの開設により、料金の支払や各種申込みなどが土曜日と日曜日にも出来るようになり、またコンビニエンスストアにおける支払も可能になりました。

業務には、(有)トータル・オフィス・マネージメントの社員があたります。社員は市が発行した身分証明書を携帯していますので、不審に思われたときは、身分証の提示を求め、ご確認ください。

また、水道料金についてご不明な点は、お気軽に水道お客様センターにお尋ねください。



水道お客様センターの皆さん



【営業場所】

横手市水道お客様センター(横手市水道庁舎1階)

所在地/横手市四日町3-23

電話/32-2758

【営業時間】

*平日

午前8時30分～午後5時30分(水曜日は午後8時まで)

*土曜・日曜日

午前8時30分～午後1時30分

※祝日、振替休日、12月29日～1月3日は休業



大沢浄水場油投棄事件について

横手市水道事業管理者 横手市長 五十嵐 忠 悦

市民の皆様には、新聞報道等でご承知のこととは存じますが、去る5月18日に大沢浄水場施設内の天日乾燥床に調理用と思われる油が大量に投棄されるという事件が発生いたしました。

市民の皆様には、市民のライフラインである浄水施設でこのような事件が発生し、大変なご心配をおかけいたしましたことに対しまして、心よりお詫び申し上げます。

この天日乾燥床は飲料水を直接作る施設ではなく、市民の健康に被害がなかったことが、不幸中の幸いと安堵しているところです。

しかしながら、このような事態に至ったことは、大沢浄水場の管理体制の不備にあったことが要因のひとつであると認識しているところです。

したがいまして、今後はフェンスの整備をはじめ水道施設の危機管理体制を強化し、安全で安定した水道水の提供に万全を期してまいりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

平成23年度 水道事業予算の概要

水道事業は、水道を使用されている皆様からいただく水道料金で経営しています。

また、水道は日常生活に欠かせないものであり、将来にわたり、安心で安全な水道水を安定して皆様のもとへお届けすることが、水道事業の使命です。

そのために、長期的な視点で浄水場や配水管の維持管理、更新を行いながら、経営努力と事務の効率化を図り、健全な経営に努めてまいります。

また、平成23年4月より料金業務を民間事業者へ委託しており、営業時間の延長やコンビニエンス収納の開始など、引き続き利便性の向上に配慮してまいります。

平成23年度の予算の概要と主な事業をお知らせします。

収益的収支では、平成23年7月検針分より激変緩和分の料金が改定となることから昨年度と比較して収益的収入が6,120万2千円の増額となっています。

また、支出面では、簡易水道の再編事業や基幹管路の耐震化、(仮)大沢第二浄水場整備事業などの事業を行うこととしています。

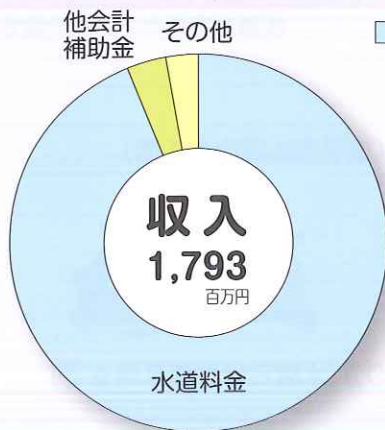
主な事業

- ・簡易水道再編推進事業
(増田・平鹿・雄物川・十文字・山内地域)
- ・緊急時給水拠点確保等事業
(横手・十文字・山内地域)
- ・配水管布設替工事(各地域)
- ・(仮)大沢第二浄水場整備事業
- ・将来の利水権確保のための成瀬ダム工事負担金

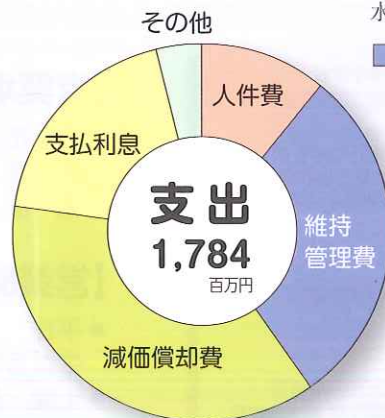


収益的収支

水道料金を主な収入として、水道水をつくり、施設の維持管理のために必要な経費を中心とした営業活動に係る収支です。



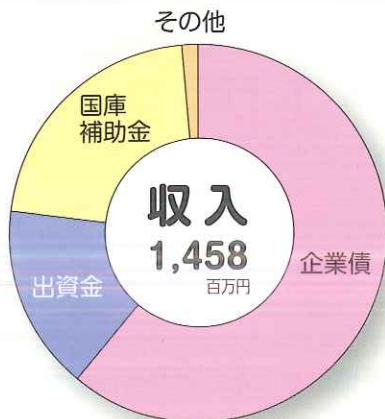
- 水道料金 1,687百万円
使用者の皆様からいただく水道料金
- 他会計補助金 61百万円
一般会計からの補助金
- その他 45百万円
下水道使用料の徴収事務に係る委託料など



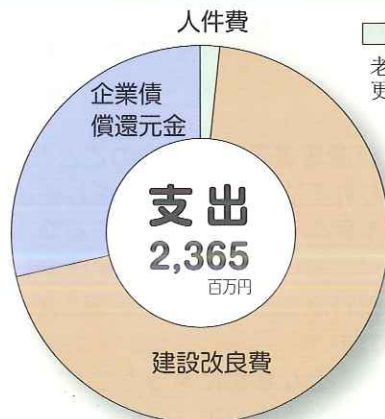
- 人件費 194百万円
水道事業職員の給料など
- 維持管理費 528百万円
動力費、薬品費や配水管の修理費用など
- 減価償却費 660百万円
水道施設の価値が減少していくので、施設の耐用年数に応じて一年ずつその価値が減少する分を費用化したもの
- 支払利息 333百万円
水道施設を整備するために借りた企業債の利息
- その他 69百万円
消火栓に係る費用ほか

資本的収支

老朽化した水道施設を更新・改良したり、新たな水道施設を整備するための事業費を中心とした営業活動以外の収支です。



- 企業債 893百万円
水道施設をつくるために借りるお金
- 出資金 229百万円
一般会計からの出資金
- 国庫補助金 318百万円
水道施設をつくるために国から交付される補助金
- その他 18百万円
工事負担金・水道加入金など



- 人件費 45百万円
老朽化した水道施設を更新するための人件費
- 建設改良費 1,645百万円
老朽化した水道施設を新しくするための投資額
- 企業債償還元金 675百万円
水道施設をつくるために借りた企業債の元金を返済するもの

資本的収入が資本的支出に対し不足する額は、*内部留保資金等で補てんします。

*内部留保資金等とは…経費のうち、現金の支出を伴わない減価償却費などや、営業を通じて生じた利益を積み立てたお金など、水道事業の内部に保留してある資金です。